

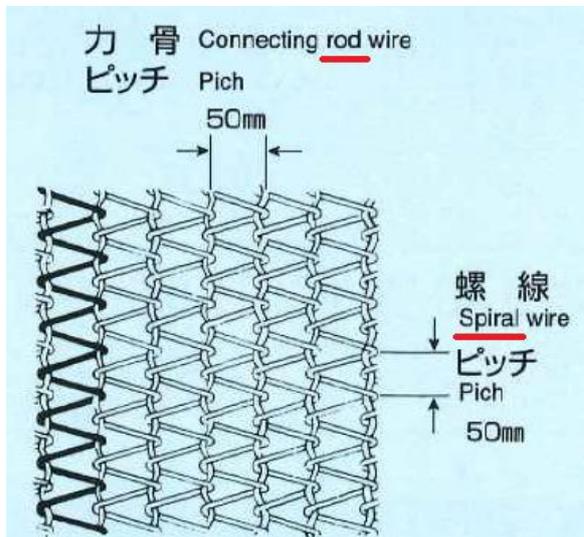
メッシュコンベアーベルト

作成日：2020年8月18日 ver1.0.J006

○メッシュコンベアーベルトとは

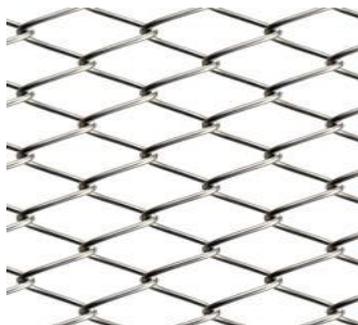
業務の効率化を図るためにメッシュベルトをコンベアー化。食品、精密部品、電子機器など様々な製品を乗せてライン化、その流れをよりスムーズにしてみました。

メッシュ特有の脱水性、通気性、耐熱性は大きな強みであり、運搬に限らず、乾燥、脱水、洗浄、冷却など多岐に渡る用途を持っています。



○メッシュベルトの種類

工業用乾燥炉、金属熱処理炉、食品加工ラインなど、目的に応じたあらゆるタイプのメッシュベルトがあります。その中でも最も需要のある二点を紹介します。

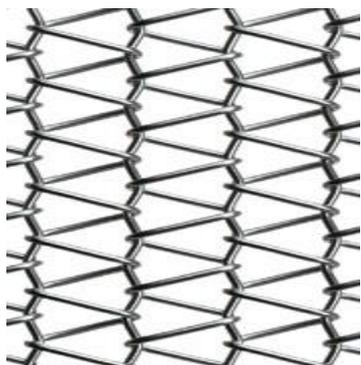


《Sタイプ》

フェンスなどでよく見かけるひし形の金網です。

同じ方向の螺旋だけで構成されている。

力骨が挿入されていないため**強度が弱く**、運行中に歪みが生じる場合もある。簡単な構造だけに**コストが安く**、軽作業に適している。



《Bタイプ》

螺旋を波型にクリンプ加工した力骨で連結した構造になっています。

Sタイプに比べ強度に優れ、歪みが生じることはありません。

現在、このBタイプが最も主流と言われております。

上記二点以外にもBタイプより細かい編み目の《Gタイプ》

Gタイプよりもさらに細かい《DBタイプ》

Sタイプの螺旋交差部に直接ロッドを挿入した《RRタイプ》

など様々な種類がございます。

○最後に

メッシュベルトコンベヤーはコンベヤー装置の一部として広く貢献しています。

しかし、いくら耐熱性、耐食性に優れようとも条件によって可能かどうか配慮されなければなりません。その仕様については運搬されるものの大きさ、重量に対しての網目の大きさやベルトの抗張力等を考慮して選定しなければなりません。

また、意外な使用事例として、編み目のデザインを利用してブランドショップの装飾用途で使用されたり、飲食店の間仕切りとしての実績もございます。不燃性・難燃性の間仕切りになる製品を探していたというお客様にマッチしました。

※詳しい仕様、お見積もりにつきましては「[お問い合わせ](#)」フォームよりお問い合わせください